

指定管理者制度活用事業 評価シート

1. 基本事項

施設名称	富士見公園南側(川崎富士見球技場他)	評価対象年度	平成30年度
事業者名	・事業者名 川崎フロンターレ・東急コミュニティー共同事業体 ・代表者名 代表取締役社長 蘆科 義弘(川崎フ) 取締役社長 雑賀 克英(東急) ・住所 川崎市高津区末長四丁目8番52号(川崎フ) 東京都世田谷区用賀四丁目10番1号(東急)	評価者	みどりの企画管理課長
指定期間	平成27年4月1日～令和2年3月31日	所管課	建設緑政局緑政部みどりの企画管理課

2. 事業実績

利用実績			平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	(単位:人) 平成29年度前年比増減
	川崎富士見球技場	利用者数	85,998	81,105	87,900	94,865	6,965
		観客数	84,576	115,825	105,990	98,382	-7,608
		合計	170,574	196,930	193,890	193,247	-643
	かわQホール利用者数	56,312	55,267	62,631	58,419	-4,212	
	富士見球場利用者数	9,100	8,240	5,760	4,890	-870	
	駐車場 精算台数	第1駐車場	19,479	19,395	19,364	49,850	30,486
		第2駐車場	22,275	22,269	22,258	26,503	4,245
		合計	41,754	41,664	41,622	76,353	34,731
	はぐくみの里来場者数	9,590	6,732	9,252	13,600	4,348	
合計	287,330	308,833	313,155	346,509	33,354		
収支実績		項目	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	(単位:千円) 平成29年度前年比増減
	収入	川崎富士見球技場	82,182	82,634	78,773	74,017	-4,756
		かわQホール	2,201	5,291	6,937	16,188	9,251
		富士見球場	409	414	393	393	0
		駐車場	71,435	68,688	68,688	68,688	0
		自主事業	8,587	9,340	12,442	10,987	-1,455
		その他	1,780	2,578	0	0	0
		合計	166,594	168,945	167,233	170,273	3,040
	支出	維持管理等	109,221	113,502	105,979	107,686	1,707
		自主事業	2,332	1,492	2,040	1,503	-537
		合計	111,553	114,994	108,019	109,189	1,170
	収支差額	55,041	53,951	59,214	61,084	1,870	
	サービス向上の取組	●川崎富士見球技場をはじめとする運動施設を有する総合公園であるが、指定管理者の持つ運動施設運営のノウハウを活かし、アメフトの魅力の伝達や集客向上に向けイベント等の取組を実施している。 ●各種競技団体による大会等の利用調整について、主体的に取り組んで円滑に行っている。 ●富士見公園内での犬の放し飼いが問題になっていることから、運動広場において犬のマナー啓発イベントを実施した。このイベントにより犬の適正な飼育の啓発だけでなく、初めて公園に来た方も多く、新たな賑わいの創出や魅力の向上に貢献した。 ●球技場において、当初の計画にはなかったが、地元町内会と連携した盆踊り大会を自主事業として実施した。 ●コミュニティーガーデン「はぐくみの里」では、春祭りや秋の収穫祭等のイベントをボランティアと協働して開催し、来場者は過去最高となった。 ●施設の維持管理、設備点検、緑地管理、園内清掃、樹木管理や巡視等を適切に行い、利用者が安全・安心に利用できる環境づくりに努めた。 ●利用者ニーズを把握するためにアンケートを実施し、翌年の事業に反映している。					

3. 評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
利用者満足度	利用者満足度	1 利用者満足度調査を適切に実施しているか	10	4	8
		2 利用者満足度は向上しているか			
		3 調査結果の分析を行い、満足度向上のための具体的な取組に反映しているか			
	<p>●約1,300名にアンケートを実施し、イベントの内容、職員の対応、公園の管理、清掃については、70%以上の人が満足以上と回答しており、高い評価を得ている。</p> <p>●コミュニティーガーデン「はぐぐみの里」においてボランティアと協働してイベントを開催した結果、昨年度に比べて来園者が大幅に増加した。</p> <p>●犬のマナー啓発イベントについては、今回初めての試みであったが、来場者も多く、アンケートの満足度も高いことから次年度も開催を予定している。</p>				
収支計画・実績	効率的・効果的な支出	4 計画に基づく適正な支出が行われているか	8	4	6.4
		5 支出に見合う効果は得られているか			
		6 効率的な執行等、経費削減の具体的な取組は為されたか			
	収入の確保	7 計画通りの収入が得られているか	6	4	4.8
		8 収入増加のための具体的な取組が為されているか			
	適切な金銭管理・会計手続	9 収入と預かり金等を区別し、適切に管理を行っているか	4	4	3.2
10 事業収支に関して適正な会計処理が為されているか					
<p>●球技場の収入については、利用率の上昇にも関わらず使用料の減免などにより減少したが、かわQホールの収入が大幅に増加したことにより、全体の収入は過去4年間で最高となった。</p> <p>●広報活動について、スポーツ運営団体の独自ネットワークを活かして様々な媒体を通して幅広く情報を発信している。</p> <p>●球技場の空き日程時間帯について、積極的にスポーツ団体や学校関係を誘致し、スポーツ大会の開催を定着させるなど利用率を増加させている。</p> <p>●委託料や維持管理等の必要な項目については適切に支出を行っている。</p> <p>●金銭管理・会計処理について、適正に行っている。また、第三者評価を通じて金銭管理等についてチェックを受けている。</p>					
サービス向上及び業務改善	適切なサービスの提供	11 提供すべきサービスが仕様書や実施計画等に基づいて適切に提供されたか	6	5	6
		12 サービスの利用促進への具体的な取組が為されているか			
		13 利用者への情報提供を適時かつ十分に行っているか			
	利用者の意見・要望への対応	14 利用者ニーズの把握に努め、それを事業や管理に反映させる取組が為されているか	8	4	6.4
		15 意見・要望の収集方法は適切だったか(十分な意見・要望を集めることができたか)			
		16 利用者からの苦情や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか			
	業務改善によるサービス向上	17 実施計画と実際のサービス提供に「ずれ」が生じている場合、原因究明に必要な取組が為されているか	6	4	4.8
		18 業務改善が必要な場合に、現状分析、課題把握、改善策の検討と実施が行われているか			
		19 業務改善の取組によって具体的な効果があらわれたか			
	提案事業・自主事業の実施状況	20 施設利用者へのサービス向上及び利用促進につながる提案事業・自主事業を実施しているか	8	4	6.4
21 施設利用者のニーズを踏まえた提案事業・自主事業を実施しているか					
<p>●富士見公園南側全体の魅力向上のために、SNS等の情報発信を行い、川崎駅東口全体の活性化を図るため、周辺施設、地元商店街・商業施設、町内会及び川崎市と連携し、様々な企画を実施している。</p> <p>●アメフトの拠点強化及びアメフトを活用した地域活性化を行うため、試合の際には地元商店街との連携や地元商業とタイアップしたイベントを実施することで、来場者を増加させ賑わいを創出している。</p> <p>●施設の利用については、球技場において多様なスポーツの利用を増やしているが、平成30年度はろう者(聴覚障がい者)のサッカー大会を初めて開催した。</p> <p>●様々な年代に対応する自主事業を実施し、申込みの多い人気のイベントなどについては、市民枠を設けるなど地域にも配慮した取組みを行っている。</p> <p>●昨年に引き続き公園南側全体を使ったマラソンイベントを開催した。</p> <p>●1,300人からアンケートを実施し、その結果を踏まえ次年度以降に取組を行う予定である。</p> <p>●9月31日の台風24号により園内の樹木の倒木や枝折れなどの被害が生じ処理に重機が必要な状態であったが、利用者の安全を考慮し10月1日までに処理を行った。</p> <p>●コミュニティーガーデン「はぐぐみの里」では、新しく加入したボランティアが活動しやすいようにルールのも再確認を行い会員冊子をリニューアルした。また、平日に活動できない人のために、通常の活動日のほか毎月第2土曜日を活動日とした。春祭りや秋の収穫祭等のイベントをボランティアと協働して開催し、多くの方が来園した。</p> <p>●当初の計画にはなかったが、富士見公園内での犬の放し飼いが問題になっていることから、運動広場において犬のマナー啓発イベントを実施した。このイベントにより犬の適正な飼育の啓発だけでなく、初めて公園に来た方も多く、新たな賑わいの創出や魅力の向上に貢献した。</p> <p>●当初の計画にはなかったが、球技場において、地元町内会と連携した盆踊り大会を自主事業として実施し、2,000人以上の方が来場した。</p>					

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
組織管理体制	適正な人員配置	22 必要な人員(人数・有資格者等)が必要な場所に適切に配置されているか	4	3	2.4
	連絡・連携体制	23 定期または随時の会議等によって所管課との連絡・連携が十分に図られているか	2	3	1.2
	再委託管理	24 再委託先との連携調整が適宜・適切に行われ、業務の履行についても適切な監視・確認が為されているか	2	4	1.6
	担当者のスキルアップ	25 業務知識や安全管理、法令遵守に関する研修が定期的に行われ、スタッフのスキルとして浸透しているか	4	3	2.4
	安全・安心への取組	26 事件・事故、犯罪、災害から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか(人員配置、マニュアル、訓練等)	2	4	1.6
	コンプライアンス	27 個人情報保護、その他の法令遵守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用が為されているか	2	3	1.2
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 人員は、計画通りに配置されている。</li> <li>● 所管課との連絡・連携については、毎月の定例会及び随時の電話・メールにより行っている。</li> <li>● 再委託先との連絡調整は適宜・適切に行われている。</li> <li>● 球技場や公園の維持管理については、事業計画に基づき適切に実施している。</li> <li>● 職員のAED講習を実施している。</li> <li>● 周辺町内会及び消防局と合同防災訓練を実施している。</li> <li>● ヒヤリハットマップや事例集を作成し、事務所内で危険箇所等の事例の情報共有を行っている。</li> <li>● 個人情報保護について、マニュアルを整備し研修を実施している。</li> </ul>					
適正な施設の維持管理	施設・設備の保守管理	28 安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	6	3	3.6
	植栽管理	29 樹木や植栽を適正に管理しているか	6	3	3.6
	管理記録の整備・保存	30 業務日誌・点検記録・修繕履歴等が適切に整備・記録されているか	4	3	2.4
	清掃業務	31 施設内及び外構の清掃が適切に行われ、清潔な美観と快適に利用できる環境を維持しているか	6	4	4.8
	警備業務	32 施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故・犯罪等の未然防止に役立っているか	4	4	3.2
	備品管理	33 設備・備品の整備や整頓、利用者が使用する消耗品等の補充が適切に行われているか	2	3	1.2
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 事業計画書のとおり施設や園内の点検、整備を適切に実施している。</li> <li>● 施設・設備について、法令に基づく点検のほか、必要な保守・点検を行っている。</li> <li>● 省エネ対策として照明のLED化や節電に努めている。</li> <li>● 倒木対応や草刈り、剪定など樹木や植栽を適正に管理している。また、樹木の剪定などの要望にも迅速に対応している。</li> <li>● 台風24号の倒木については、園内の安全確保のため伐採等の処理を迅速に行った。</li> <li>● 点検記録、修繕履歴など適切に整備・記録し、指定管理者で対応可能なものは迅速な対応を行っている。また、市民からの施設の苦情については、迅速に対応を行っている。</li> <li>● 清掃業務については、利用者の利便性を考慮し各施設の利用されていない時間帯に適宜実施するとともに、毎日2度の巡回清掃のほか、必要に応じて再清掃を行うなど清潔な美観と快適に利用できる環境を維持している。</li> <li>● 市民の陳情が多い、公園内の犬の放し飼いについては、注意を所管局とともに言い、看板を設置するなどの注意喚起を行っている。</li> <li>● 不法投棄禁止やごみの持ち帰りなどのマナー喚起看板、張り紙を設置している。</li> <li>● 新たに整備された園路について、夜間の安全に注意を払うとともに、施設利用者に注意喚起を行っている。</li> </ul>					

#### 4. 総合評価

評価点合計	75.2	評価ランク	B
-------	------	-------	---

#### 5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

- 富士見公園南側(川崎富士見球技場他)の指定管理を開始してから平成30年度は指定管理者としての業務は4年目にあたり、この間で培ったノウハウや経験を活かし、アメフトを中心としたイベントや他の自主事業において安定した管理運営を行っている。
- 球技場において、当初の計画にはなかったが、地元町内会と連携した盆踊り大会を開催し、2,000人の来場者があった。また町内会との合同防災訓練など、地元に戻元できるような取組を行っている。
- アメフトの魅力や集客向上だけでなく、ラクロスや障がい者スポーツなど様々なスポーツの開催について働きかけ、開催につなげている。
- 自主事業においては、様々な年代や親子で参加できる教室やイベントを実施している。
- 所管課及び市民文化局スポーツ室やスポーツ団体との連絡・調整を密に行い情報共有を適切に行っている。
- 施設・設備の維持管理については、適切な保守・点検を行っている。
- コミュニティーガーデン「はぐくみの里」において、ボランティア活動が円滑に行えるように、イベントの補助や意見交換を行っている。
- 清掃業務については、利用者の利便性を考慮し、各施設の利用されていない時間帯に適宜実施するとともに、毎日2度の巡回清掃のほか、イベント開催時には必要に応じ再清掃を行うなど、清潔な美観と快適に利用できる環境づくりを実施することで、利用者アンケートにおいても高い評価を得ている。

#### 6. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

- 富士見公園を「緑」「活気」「憩い」「ふれあい」のある都心のオアシスとするため、これまで同様に引き続き質の高い魅力的なイベントを実施し、適切な施設の維持管理を行っていくこと。
- 地元町内会と実施した盆踊り及び犬の啓発イベント等の収益を地域に戻元できるイベントを今後も継続して行っていくこと。
- 老朽化している施設・設備について、適切な保守管理を行い、所管課と連携し対応を行うこと。
- 今後も、引き続き施設の更なる魅力の向上を図るための管理運営を期待する。
- 利用者アンケートの結果を検証し、今後の取組に反映させること。
- 東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて外国人の方々も来園されることが予想されるため、施設情報の多言語化について検討する必要がある。